

～S&OPで経営に貢献する～

需要予測研究会

開催期間 2023年 1月～3月 計3会合／15：00～17：00

開催方法 集合（当会研修室）ならびにリモート

参加対象 製造、流通、物流、サービス業の需給調整部門を統括するマネージャークラスの方
※コンサルティング、情報システムベンダーの方は対象外となります。

ファシリテーター 山口雄大氏/NEC需要予測エヴァンジェリスト

活動概要

製造業において商品別の需要（売上）を予測し、生産や調達、物流といったサプライチェーンを動かすトリガーとなる需要予測は、様々な業界で課題に挙げられています。そしてビジネス環境の不確実性が増す中、日本でもS&OP（Sales and Operations Planning）という、中長期の需給ギャップに対してマネジメント層が定期的に意思決定をするしくみが注目を浴びていますが、うまく運用できている企業は極めて少ない状況です。

本研究会では、S&OPで成果を創出するため、**起点となる需要予測、その後工程の在庫・供給計画、さらにS&OPプロセスの成熟度を診断するツール**を使って、参加企業各社に現状を客観的に把握いただきます。それを基に、事例や直近の課題を共有いただき、参加企業間での示唆の提供、人的ネットワーク形成などを支援をいたします。

S & OP 領域の課題設定の取り組み方

現状の把握

他社と比較

改善方向・目標設定

S&OP
成熟度診断
の実施

診断結果の
解釈と考察

ケーススタディ
×
ディスカッション

「強み」
認識と強化

「弱み」
発見と改善

VUCA×AI時代にS&OPにも進化が求められています。高度な分析が可能になり、従来よりも細かいセグメントで、複数のシナリオを想定し、かつ市場変化にアジャイルに追従していく新しい需要予測が、不確実な環境下での意思決定に勇気を与えます。需給情報の統合と分析、各種ステークホルダーへの示唆提供という「**需給インテリジェンス**」として、S&OPを昇華させていきましょう！

参考図書

需要予測の戦略的活用
日本評論社

需要予測を
どうマネジメントし
S&OPを通じて
経営価値を創出するか。
海外研究知見×
ビジネス実践例。



←需給インテリジェンスについて
概説している3分YouTube

今年からは需要予測だけでなく、それを基にした在庫・供給計画の最適化や、経営層をまじえた意思決定であるS&OPまで、経営的な成果を創出するオペレーション全体の成熟度を診断し、各社のS&OPプロセス導入、高度化についてディスカッションします。

S&OPにおける意思決定のスピードと質を高めるロードマップ

需要予測

SCM（需給調整）

S&OP

予測ロジック
高度化精度管理
しくみ設計セグメント別
在庫戦略供給計画
最適化S&OP
プロセス設計意思決定
高度化

ファシリテーター

やまぐち ゆうだい
山口 雄大氏

会期と日程

東京工業大学生命理工学部卒業。同大学大学院社会理工学研究科修了。
同イノベーションマネジメント研究科ストラテジックSCMコース修了。早稲田大学大学院経営管理研究科修了。
化粧品販売会社でロジスティクス実務を経験後、2010年からは化粧品メーカー資生堂で需要予測、S&OPグループマネージャーを担当し、2022年からNEC AI・アナリティクス事業統括部の需要予測エヴァンジェリスト。2019年から業界を越えた需要予測アドバイザーを兼務。
学会や企業、大学等で需要予測に関する講演を実施。著書に『新版 需要予測の基本』（日本実業出版社）や『すごい需要予測』（PHPビジネス新書）など多数。JILS「SCMとマーケティングを結ぶ！需要予測の基本」講師。

会期：2023年1月～3月
3会合／15：00～17：00
第1回：1/20(金)
第2回：2/22(水)
第3回：3/16(木)

参加申込要領

オンライン事業の参加にあたり

日本ロジスティクスシステム協会（以下「主催者」という）が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご了承いただきたいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

参加者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
本研究会の録画、録音、撮影は禁止します。

参加者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の参加を中止させることがあります。

※諸事情により、「JILS オンライン研修受講にあたってご了承いただきたいこと」の内容等を変更する場合があります。

※集合型開催時における新型コロナウイルス感染リスクの低減対策については『セミナー・講座・講演会等集合型事業開催における新型コロナウイルス感染リスクの低減対策について』（URL：<https://www1.logistics.or.jp/Portals/0/pdf/jils-coronataiou.pdf>）をご参照ください。

参加料/参加定員

日本ロジスティクスシステム協会会員	49,500円(消費税込)／1名
上記会員外	99,000円(消費税込)／1名

定員：25名

※定員になり次第締め切らせていただきます。最少催行人数：10名

お申込方法

●WEB経由のみで受け付けています。

トップ → 研究会 → 需要予測研究会

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

※当協会のホームページは <https://www1.logistics.or.jp> または「JILS」

で検索してください。

参加料支払い方法

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までお願いいたします。
- (開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

キャンセル規定

- お申込後のキャンセルは、ご容赦ください。代理の方のご派遣をお願いいたします。なお、代理の方の出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。

※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

第1回会合開催7日前～前々日 (開催日を含まず起算)	参加料(消費税を除く)の30%
第1回会合開催前日及び当日	参加料(原則として消費税を除く)の全額

お申込/お問合せ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部

〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スターバックス 4F E-mail: shien@logistics.or.jp